

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（6年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

4,415

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

868

人

利用者の 1 日の平
均労働時間数

5.08

時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（令和6年3月～令和7年2月）

前々々年度（ 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

円

利用者に支払った賃金
総額

円

収支

円

前々年度（ 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

円

利用者に支払った賃金
総額

円

収支

円

前年度（6年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

9,068,422

円

利用者に支払った賃金
総額

4,368,820

円

収支

4,699,602

円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を定めている☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている☒

（Ⅳ）支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒◎外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している。☒

※研修名 はぐくみ支援力向上研修会

研修講師 株式会社GLUG 佐久間恒 岡崎静

実施日・受講者数 10月25日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している☒

※研修、学会等名 第四回はぐくみ学会

実施日 2月14日

※学会誌等名 第四回はぐくみ学会

掲載日 3月7日

発表テーマ 「知的障がい者の作業定着」

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名 株式会社 吉川油脂

実施日/参加者数 6年9月13日 2人

※他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している。☒

※商談会等名 生産活動における販路拡大について

主催者名 有限会社マキタ

日時 8月19日

内容

両法人の生産活動を提示し、販路拡大について打合せ

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定日 7年1月1日

人事評価制度の対象職員数 11名

うち昇給・昇格を行った者 2名

当該人事評価制度の周知方法 資料用いて面談

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している☐

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。☐

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。